

●制作

マチの分解・ミチの再構築

—城ヶ島西部台地における回廊空間の風景計画—

張 逸洲

園芸学部 緑地環境学科 環境造園学プログラム (主指導教員: 霜田 亮祐)

ZHANG Yizhou

1. 背景と目的

東西冷戦の終結により、手頃な労働力が提供されるようになり、価格競争が激化し、大量生産や大量流通などの合理化が急速に進展した。同時に、自由な資本の移動が支持され、地域社会の生産、消費、雇用などの生活基盤は流動化し、不安定化してきた。先進工業国で一定程度達成された経済的な豊かさは、このような社会基盤の脆弱化を伴い、必ずしも個々の人々に高い生活の質をもたらすものではなかった。同時に、オゾンホールや気候変動、生物種の絶滅など、グローバルな自然環境の悪化も認識されるようになった。

これから重要なのは、生産過程ではなく、むしろ分解とその後の過程だと考える。積み木では積んで、崩して、積むという一連の流れであり、屑拾いでは拾った屑が、別のものに再生される。このような思想を景観デザインに組み込むことができる。また、従来「生産的」と考えられていた建設中には、大きな資源の浪費と自然と文化の破壊を招いているものがある。そこで、古い物や廃棄物を大切に、材料として使用することが重要である。本制作は、「解体-再構築」のような分解プロセスを試み、同時に対象地の現実的な課題を解決することを図ることを目的とする。

2. 城ヶ島の位置と概要

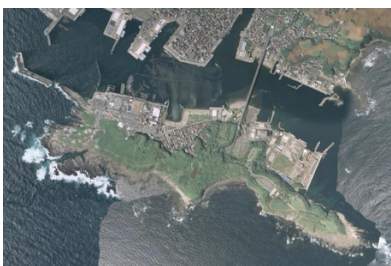


図 1: 城ヶ島航空写真

図 2: 城ヶ島の位置

神奈川県南東部、三浦半島の南端にある島。三浦市に属する。東西 1.8 キロメートル、南北 200~300 メートル、周囲約 4 キロメートル、面積 0.99 平方キロメートル。

3. 調査

3.1 地形

城ヶ島の地形は主に岩石海岸や標高の高い地帯、および周囲の海域から構成されている。岩石海岸はその名の通り、海に面した部分が岩石で覆われており、独特の風景を形成している。この地形は海の浸食によって形成され、自然の力が感

じられる特徴的なエリアである。標高の高い地域は島の中央や一部にあり、これらの地域からは島全体や周辺の海を一望できる素晴らしい景観が広がっている。城ヶ島の地形の多様性が観光地としての魅力を形成すると考える。

3.2 植生

南部は海岸段丘が発達している。砂浜、磯、海崖、干潟、海岸段丘斜面の草地といった多様な海岸環境が美しい海岸植物を育て、樹林地と干潟や湿地が一体となった豊かな自然景観拠点が残っている。また、海浜部には希少な植生の生息環境もあり、三浦市の特徴的な景観となっている。

3.3 産業変遷

1960 年城ヶ島大橋が開通してから観光客が急増し、油壺、観音崎 (横須賀市) とともに三浦半島観光の中心地となっている。それまで渡し船だった対岸への交通手段が、車に代わったことで来遊客数も飛躍的に伸び、ピーク時には年間 200 万を超える人が訪れた。一方で、1000 人いた人口は就職や結婚などで次々と島外へ流出し、今では半分弱の 445 人ほどに減った。漁業も三崎港に集約されて、城ヶ島は衰退していった。オイルショック後に観光客数は急減、その後京急城ヶ島ホテルの建設で観光客を呼び込むための取り組みがあったが、うまく行かなかった。

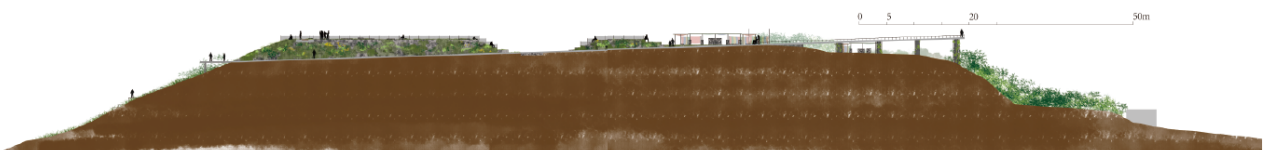
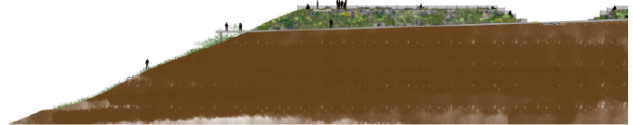
4. コンセプト

城ヶ島西部地区都市再生整備計画に基づいて、新たな玄関口の機能を果たして、観光客が自然に足を運びやすい環境を整備する。また、地域の魅力を引き出し、新たな観光スポットの開発を進め、多彩な観光体験が可能なランドスケープの創出を目指している。そこで、従来の大規模な建設による観光地再生ではなく、地域既存廃棄建物の解体廃材から粗大ゴミまでの廃棄物を利用しながら、新たなランドスケープを創出したい。

島の西部商店街に接する台地は、デザインに適した場所と見なされている。アズマネザサが密生する高台に海岸植物を創造的に取り入れ、植物の多様性を向上させることが試みられる。同時に、さまざまな手法により漁村の特徴的な空間利用してある「共」のカタチと岩石海岸の景観要素を演出する。高台を縦断する坡道はデザインの中心として、彫刻のような景観を生み出す。時間の経過とともに大地に溶け込み、人工物と自然の境界をぼかして流れる時間を表現する。



平面図



断面図

引用文献

[1] 空閑厚樹 (2019) 「持続可能なコミュニティ運動に基づくコミュニタリアン・バイオエシックスの検討」
生命倫理 VOL. 22 NO. 12012. 9

[2] 藤原辰史『分解の哲学』, 青土社, 2019

[3] 大森雄治 (2011) 「三浦半島の海岸植物相とその特色」, 横須賀市博研報(自然)Sci. Rept. Yokosuka City Mus., (58):40 (Vegetation Science), 17:1-142000.

[4] 「城ヶ島区長として島の地域活性化に取り組む」
<https://www.townnews.co.jp/0502/2015/04/24/281069.html>